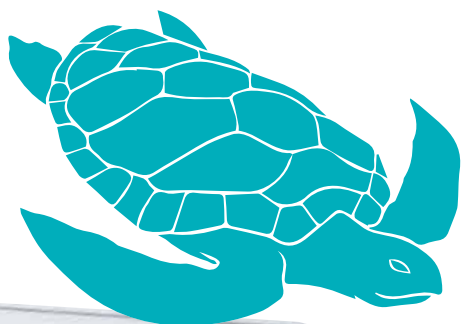


アルミ 缶

2021
AUTUMN 194



特集

地球環境を守るための一歩
いまこそアルミ缶

特集

地球環境を守るための一歩 いまこそアルミ缶

03

プラスチックごみ削減を目指し、
ペットボトルからアルミ缶へ

07

地球環境にやさしいアルミ缶
いつものビールを楽しもう!

09

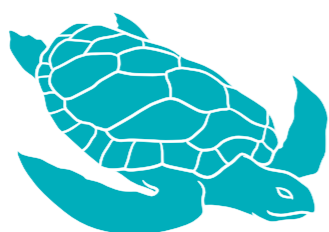
海洋プラスチックごみ問題と
世界の取り組み



11 小さなアルミ屋さん
額縁メーカー 株式会社アルナ

13 仕事とどうぐ
植木屋さん

14 はじめてのアルミ!おなじみのアルミ!
知っていますか?
給食センター



特集

地球環境を守るための一歩 いまこそアルミ缶

店頭冷蔵ケースにずらりと並ぶのはアルミ缶飲料。ぶどうソーダやりんごソーダ、ルイボス茶やジャスミン茶、ミルクティーやコーヒーなど、たくさんの種類の飲料がアルミ缶入りで販売されています。聞けば、このお店ではこれからすべての飲料をペットボトル入りからアルミ缶入りに切り替えるとか。いったい店頭で今、何か起こっているのでしょうか。アルミ缶飲料への切り替えをいち早く宣言したお店に話をうかがいました(次ページへ)。

写真協力:(株)良品計画



店頭から始まる環境への取り組み

プラスチックごみ削減を目指し、 ペットボトルからアルミ缶へ

いま、きちんと処分されなかったプラスチックごみが大量に海に流れ出ていることが世界的に問題となっています。プラスチックは自然分解されることはなく、長い間海流に乗って海を漂い、環境に大きな悪影響を及ぼしています。このような環境問題と向き合い、プラスチックごみを減らすために全ての飲料の容器をペットボトルからアルミ缶へ切り替えた「無印良品」に、その取り組みについて話を聞きました。



まずは、飲料水のあり方を見直すことからスタート

無印良品がプラスチックごみ問題に向き合ったとき、まず最初に注目したのは「水」でした。日本では水道の水をそのまま飲むことができますが、時代の流れとともにミネラルウォーターなどが普及して容器に入った飲料水を買うことが当たり前となりました。しかし、以前のように多くの人たちが水道の蛇口をひねり水を汲んで飲めば、そして、それを繰り返し使える容器に詰めて持ち歩けば、おのずとプラスチックごみは減らせるはずです。

そこで、まずは店頭でペットボトルの水を販売するのをやめました。その代替として給水機を設置。誰でも自由に無料で水を汲める給水サービスをスタートしました。

この活動に対する反響は大きく、賛同する地方自治体や企業からも声がかかり、2021年5月には熊本市と連携協定が結ばれました。現在、熊本市内施設をはじめ無印良品店舗以外の場所にも給水機の設置が行われています。



ペットボトルの水の販売を廃止。代わりに誰でも自由に無料で水を汲める給水サービスを開始した。



全ての飲料の容器をアルミ缶に切り替え、地球資源の循環化を図る

給水サービスの次のステップとして着手したのが、水以外の飲料の容器の見直しです。お茶や炭酸飲料は給水式にするわけにはいきません。ペットボトル使用のまま自社でリサイクルを強化するか、あるいは容器自体を他の素材にするかといういろいろ考えた結果、たどり着いたのがアルミ缶への切り替えでした。

アルミ缶に切り替えを決めた理由は3つありました。まずはすでに回収システムができあがっていること。誰もが各自治体のルールに従って分別しゴミ出しをすればリサイクルできるので、企業として新たに回収ルートを構築する必要はありません。そして、アルミ缶のリサイクル率が非常に高いこと。CAN to CAN 率(リサイクルされたアルミ缶のうち缶材へ再生利用された割合)も約70%で優秀な循環型容器といえます。さらに、アルミ缶は遮光性が高く、透過性が低いため、お茶が

みずから、はじめよう

どのくらいプラごみが減らせたかわかると給水が楽しくなる!?

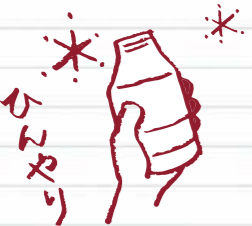
「みずから、はじめよう」をキーワードに始められた無料の給水サービスでは、店舗への給水機設置とともに、給水を日常生活に楽しく取り入れるための「水アプリ」を導入。このアプリでは給水スポット情報が得られるほか、自分の給水量や給水することで削減できるペットボトルの廃棄量とCO₂の排出量を知ることができます。つまり環境への貢献が一目で確認できるわけです。

このアプリの計算では、2020年7月～2021年4月までの間に、多くの人たちの給水活動により約20万本のペットボトルが削減されたことがわかりました。(※ペットボトルは500ml換算)



アルミ缶飲料を通して、環境のことに気づいてもらえればうれしい

今回のアルミ缶への変更は、お客様には概ね好評です。従来のものより若干内容量が減ってしまいましたが、逆に「ちょうど良い量になり、飲み残しがなくなった」というご意見もいただきました。



また、こちらでは特に想定していなかった「アルミ缶は冷やすとペットボトルより冷たさを感じる」という声もありました。中の液体の温度はそれほど変わらないと思いますが、暑い日はよりおいしく感じられるというのはなるほどと思いました。

実は、私たちが重要視しているのは売上げよりもむしろ消費者の皆さんがアルミ缶を手にとることです。「無印良品は、どうしてこの容器にしたんだろう?」と少しでも関心を持ってもらうことです。そして、それが環境を考えるきっかけになれば最もうれしいし、モチベーションになります。これからも、消費者の皆さんにそうした気づきをしてもらえるようなことをいろいろ考え、店頭から発信し続けていきたいと思っています。



株式会社良品計画
食品部 商品開発担当部長
神宮 隆行さん



40日、炭酸飲料が90日とそれぞれ賞味期間が長くなりフードロス削減にも繋がりました。この「確立された回収システム」「高いリサイクル率」「長い賞味期限」というアルミ缶の特性が環境問題対策に大きく役立つとして、新たな容器に選ばれました。

シンプルなデザインとマッチするアルミ缶

今回、お茶類に関してはどのようなアルミ缶を使用するのが最適か。選ぶポイントとなったのは飲み口でした。無印良品のお茶は香り豊かな

ものが多いため、より香りが伝わってくる広い飲み口で、できるだけシンプルな形状のアルミ缶が選ばれました。また、アルミ缶は遮光性があり賞味期間が長いという一方で、中身が見えずシズル感が伝わりにくいというデメリットがあります。無印良品

お茶のパッケージには植物のスケッチなどがあしらっている。

缶の飲み口はお茶の香りが感じられる広い口。

蒟蒻ドリンクは缶を振る回数で食感が変わる

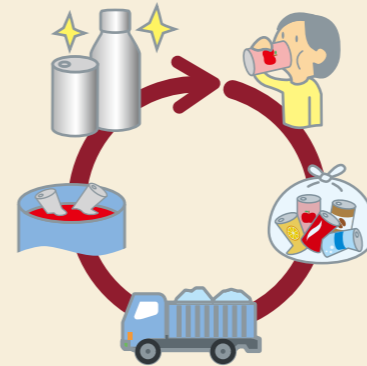
ソーダ類は小さな飲み口



アルミ缶に切り替えを決めた3つの理由

確立された回収システム

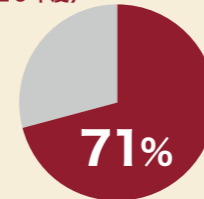
各自治体のルールに従って分別しゴミ出しをすればリサイクルできるルートがあります。



高いリサイクル率

2020年度のリサイクル率は、94%と高く、缶から缶へのCAN to CAN率(リサイクルされたアルミ缶のうち缶材へ再生利用された割合)も71%で優秀な循環型容器といえます。

CAN to CAN率
(2020年度)



アルミ缶リサイクル協会ホームページより
<http://www.alumi-can.or.jp/>

長い賞味期間

アルミ缶は、透過性が低いので炭酸ガスが抜けにくく、また遮光性が高いので、酸化や退色が防げるため、賞味期間が延長できます。

お茶の賞味期間

270日
↓
310日

お茶が40日、炭酸飲料が90日賞味期間が長くなります。



無印良品とは

食品、衣服、生活雑貨から住宅まで、幅広い商品アイテムを展開する、株式会社良品計画が手掛ける人気ブランド。「素材の選択」「工程の点検」「包装の簡略化」の3つの原則を基本にして商品開発をしており、全世界に向けて「感じの良い暮らしと社会」を提案。さまざまなサステナブルな取組みにも力を入れています。

のパッケージデザインの特徴としては多くの色を使わず、お茶の容器も基本的に文字と原料のイラストだけで構成されているため中身の判別がしにくくなるという懸念もありました。しかし実際には懸念した要素はあまり気にならない仕上がりとなり

ました。ベースカラーのアイボリーとアルミニウムの素材感がマッチして美しくまとまり、売場の冷蔵ケースにずらりと並んだ姿はすっきりとしながらもインパクトがあります。そして、これが多くの人の目にとまることで少しでもプラスチックごみ問題が世の

中に認識されていくようになれば喜ばしいことです。

常に環境問題に目を向けている無印良品では、たとえば、アルミニウムとプラスチックでできているレトルトパウチのプラスチック部分をもっと薄くできないかということも思案中といます。店頭から発信される、地球環境を考えたサステナブルな取り組みに今後も目が離せません。

おいしさとエコで選ばれるアルミ缶

地球環境にやさしいアルミ缶

いつものビールを
楽しもう!



いま日本では1年間に約218億缶のアルミ缶が生産されており、そのうち95億缶をビール向けが占めています(発泡酒・新分野含む、2020年見込み、アルミ缶リサイクル協会調べ)。ビールのおいしさを手軽に楽しめる容器であるアルミ缶は、リサイクル性に優れ、環境に配慮した容器としてもよく知られています。環境に配慮した商品づくりについて、ビール会社の取り組みをお聞きしました。

軽量化は環境にやさしい

あらゆる企業がサステナビリティへの取り組みを進める中、アサヒビール(株)では、「自然の恵みに感謝し 環境を守りながら 地球に優しい価値づくりを目指す」という考えのもとに、CO₂排出削減などの気候変動への対応、持続可能な資源利用、などの活動を展開しています。容器の軽量化の取り組みもその一つです。容器を軽量化す

れば、限りある資源を有効に使うことができ、CO₂排出量を削減できるからです。

2018年12月、同社は国産最軽量級の350mlビール用アルミ缶を、製缶メーカー各社と共同で開発しました。これは、缶の強度などの品質を確保しながら、缶胴部分のアルミ使用量を減らすことにより軽量化を図ったものです。同時に、缶胴の板が薄くてもへこみや傷つきが発生しないように製造工程で缶への衝撃を小さく抑えるなど、設備の改造も行われました。その結果、それまでのアルミ缶の重量14.9g(350ml缶)に比べ、最大で1g、約7%の軽量化を達成しました(最も大きく軽量化できた例の場合)。

アルミ缶の仕様を共有化

今回の取り組みは、製缶メーカー各社と共同で開発が進められました。商品ごとに特徴ある缶を開発すると、製缶メーカーではその都度、製造工程を変更する必要が

アルミ缶の軽量化でCO₂を削減!

アルミ缶を作る製缶メーカーには独自のノウハウがあり、同じサイズでも異なる点があります。たとえば「フランジ厚」の違いです。缶胴上端のフランジは缶胴と缶蓋を巻き締める部分であり、フランジの板の厚さが異なると巻き締める力の強さなどを調整しなければならず、共通の板厚と工程を決めなければなりません。また、飲料の内容量を示す「入味線高さ」の検査では、内容液の液面の高さを測るので、表示容量で充填した際の液面高さが共通でないと正確に検査できません。そこで、缶胴の内容積をそろえて検査方法を共通化することができました。

商品としての缶ビールでCO₂排出量を減らすためには、アルミ缶の軽量化が最も効果的です。今回は最大7%という大きな軽量化ができました。今後も環境に配慮した取り組みを継続していきたいと思えます。

最大7%の軽量化ができました。



アサヒビール株式会社
パッケージング技術研究所開発第一部
中島 宏章さん

ありました。同社では、消費者に常に安定して商品を届けられることが大切であるとの思いから、安定供給を図るために容器はできるだけ同じ仕様であることが望ましいと考えました。そして、生産量が多い汎用商品のビールを「非競争分野」と位置づけ、缶の仕様を共通化することにより、生産効率の向上によるコストリダクションを図るとともに、安定供給の実現を目指しました。

そこで、目指す最軽量級の缶の仕様を検討し、それを製缶メーカー各社に渡して製造を依頼しました。ところが、同じ350ml入りのアルミ缶でも、製缶メーカーによって微妙に違う点があることがわかりました。この違いを一つずつ解決して、最軽量級の仕様の共通化を図りました。

じつは同社では、すでに2013年からビール系飲料の缶蓋で、仕様の共通化を図っています。「204径」と呼ばれるこの缶フタは口径が56mmで、以前に使用していた「206径」と比較して口径を2.45mm小さくすることができました。缶蓋のサイズがそろったことにより、製缶メーカーでは工程内で使用する金型を変える必要がなくなり、生産効率の向上が図れました。

これに続いて開発された、今回のアルミ缶の軽量化は、材料コストを低減することができるうえに、同じ仕様で大量に生産することにより、製造や運搬にかかるコストの低減を図ることも可能になり、トータルなコストメリットが得られるようになりました。この成果は、500mlサイズやビール以外の飲料にも拡大されています。

こんど、アルミ缶を手にしたら、みなさんもぜひその軽さを感じてみてください。



{どんな仕組み?}
フタを開けると
泡が出る缶ビール!

今年話題の、泡が出る缶ビール「アサヒスーパードライ 生ジョッキ缶」。いったいどんな仕組みなのでしょう。じつは、缶の内面の塗料表面には細かな穴が開いていて、缶を開けると、ここから泡が出るのだそうです。まるでジョッキのように缶のフタは大きく空きますが、手や口を切らないような安全構造になっています。

「フタを開けると吹き出してしまうのではなく、この缶ビールは、ちょうどよく泡が出る。冷やして飲めばきめ細かく泡立って生ビールのようなですよ」(ご担当者コメント)

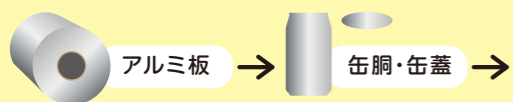


散乱ごみ防止のため、「取ったタブはいっしょに捨ててください」の注意書きが入っています。

缶ビールができるまで

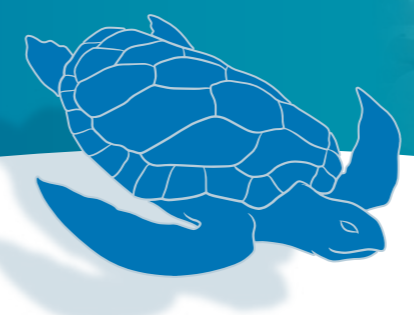
原料 → 仕込 → 発酵・熟成 → ろ過 → パッケージング → 出荷

アルミ板を加工して缶胴と缶蓋を製造します。ビール会社では、缶胴にビールを充填し(フィラー)、缶蓋を巻き締め(シーマー)します。



海洋プラスチックごみ問題と世界の取り組み

海岸に打ち上げられるたくさんのペットボトルやビニール袋。
 私たちが便利で豊かな生活を送るために、多くのプラスチック製品が消費され、
 ごみとなって廃棄されています。増え続けるプラスチックごみをいかに減らすか。
 問題の解決に向けて、世界中で取り組みが始まっています。



マイクロプラスチック



増え続ける海洋プラスチックごみ

プラスチック製品は手軽に使用でき便利ですが、その多くは使い捨てにされています。捨てられたプラスチックごみの中にはきちんと処理されず、野外に捨てられることもあります。こうして捨てられたプラスチックごみは、河川などに流れこみ、最終的には海に行きつきます。すでに世界の海に存在しているプラスチックごみは、1億5,000万トンにおよぶと言われ、さらにその量は年間800万トン増え続けているそうです。

海に流出したプラスチックごみの発生量を人口密度や経済状態等から国別に推計した結果、中国、インドネシア、フィリピン、ベトナムなど、東・東南アジアからより多くのごみが発生していることがわかっています。

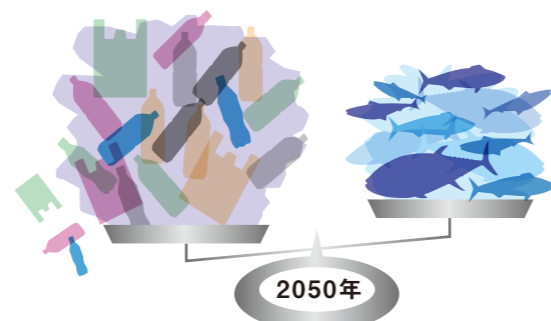
海に流出したプラスチックごみは海の生物に影響を与えています。たとえば魚や海鳥、アザラシ、ウミガメなど、たくさんの生物がプラスチックごみを誤って食べたり、プラスチックごみにより怪我をしたりしています。

流出したプラスチックごみは、波や紫外線等の影響を受け、やがて細かい粒子となります。5mm以下になったプラ

スチックは「マイクロプラスチック」と呼ばれます。マイクロプラスチックは自然分解することなく、数百年間以上も残り続けると考えられています。マイクロプラスチックの海洋汚染は地球規模で広がっており、北極や南極でもマイクロプラスチックが観測されたという報告もあります。

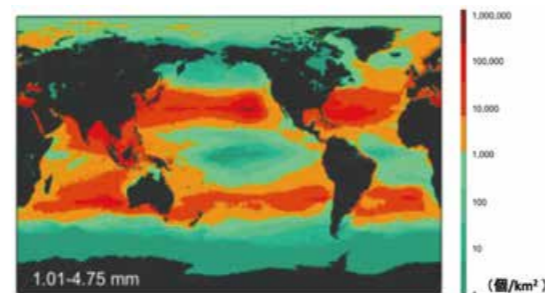
世界経済フォーラム(2016年)では、2050年までに海洋中に存在するプラスチックの量が魚の量を超過する(重量ベース)と予測し、警鐘を鳴らしています。

海洋プラスチックごみと魚の量



出典: The New Plastics Economy: Rethinking the future of plastics (2016.Jan. World Economic Forum)

マイクロプラスチック(1~4.75mm)の密度分布(モデルによる予測)



出典: Erikson(2014), "Plastic Pollution in the World's Oceans: More than 5 Trillion Plastic Pieces Weighing over 250,000 Tons Afloat at Sea", PLoS One 9 (12), doi:10.1371/journal.pone.0111913

陸上から海洋に流出したプラスチックごみ発生量(2010年推計)

海岸から50km以内に居住している人々によって不適正処理されたプラスチックごみの推計量で色分けした地図。濃い色ほど、ごみの発生量が多い。



出典: Jambeck(2015), Plastic waste inputs from land into the ocean, Science (2015)

海洋プラスチックごみを減らすために

現在、この海洋プラスチック問題を解決すべく、世界中でさまざまな取り組みが始まっています。

たとえば「SDGs」(持続可能な開発目標)の中では、「2025年までに、海洋ごみや富栄養化*など、特に陸上の人間の活動によるものを含め、あらゆる海の汚染を防ぎ、大きく減らす」を掲げています。国連の環境総会では、海洋プラスチックごみ及びマイクロプラスチックに関する決議が採択され、これを対処するための専門家グループの会合が開催されています。またG7やG20などの国際会議でも海洋プラスチック問題について議論されています。

日本においてもレジ袋有料化がスタートするなど、身近な問題として認識されるようになってきました。廃棄されるプラスチックの約半分がレジ袋やペットボトルを含めた容器包装等であることから、これに代わる代替容器的確立が望まれています。そしてなにより、消費者の意識が変わることで、使い捨てプラスチックの使用が減っていくことが必要となっています。

*富栄養化: 水の中に、プランクトンなどの生物にとって栄養となる成分が増えすぎてしまうこと。

世界のプラスチックごみを減らす取り組み

アメリカでは一部の州でペットボトルの使用を制限しており、規制強化によってアルミ缶への切り替えを行う大手飲料メーカーも出てきています。



コカ・コーラはアルミ缶入りのミネラルウォーターの販売を開始。まずはアメリカ北東部で開始し、全米に拡大する予定となっている。

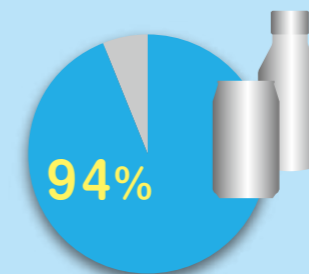


ペプシコはミネラルウォーターのペットボトルをアルミ缶に切り替えることを発表。全米に広がりつつありプラスチックごみ削減の動きに対応したものとなっている。

リサイクル率の高いアルミ缶

ペットボトルに変わるアルミ缶はリサイクル率が高いことから循環型容器として期待されています。たとえば日本の2020年(令和2年)度のアルミ缶リサイクル率は94%。世界においても高いリサイクル率を達成しています。

●アルミ缶リサイクル率(国内)(2020年度)



アルミ缶リサイクル協会ホームページより
<http://www.alumi-can.or.jp/>

●世界各国のアルミ缶リサイクル率(2018年)

リサイクル率の算出方法は各国で異なる (%)

イギリス *1	75	ノルウェー *1	95
イタリア *1	78	アメリカ *2	63.9
フランス *1	66	ブラジル *3	96.9
ドイツ *1	99	韓国 *4	82
スペイン *1	70		

*1 リサイクル率:EAA (European Aluminium)のプレスリリースより
 *2 リサイクル率:AA (The Aluminum Association)のレポートより
 *3 ABRALATASのホームページより
 *4 KORAのホームページより



アルミニウムにこだわり アーティストに寄り添う額縁をつくり続ける

株式会社アルナ 埼玉県川口市東川口2-2-2
ショールーム シマネビル22 7号室
https://aluna.co.jp/



サイズ展開を含めると、製造している
額縁の種類は1000種以上
になります

株式会社アルナ 代表取締役
雪山 大さん

写真や日本画に好まれる アルミ製額縁

JR東川口駅から徒歩1分、駅前に佇むビルの4階にそのショールームがあります。エレベーターを降り扉を開けると、シルバーの洗練された額縁やゴールドの高級感あふれる額縁、木目調のやさしい雰囲気の色額縁や装飾が凝らされたデコラティブな額縁など、多彩な色や質感、表情ゆたかな額縁がずらりと並び、アートな空間が広がっています。

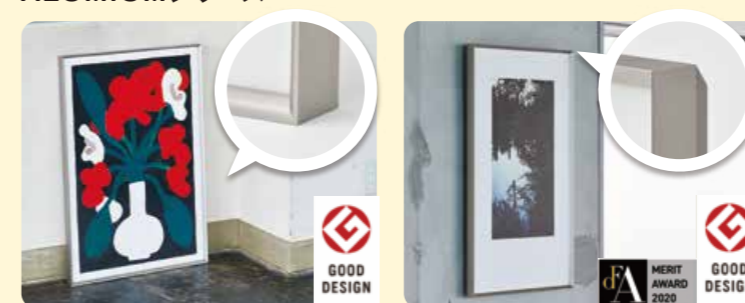
訪ねたのは埼玉・川口の額縁メーカー(株)アルナ。アルミ製額縁を得意とするメーカーです。

「社名の「アルナ」の「アル」はアルミニウムを指し、「ナ」は仲間を意味します。創業は1967年、50年以上一貫してアルミ製額縁を中心に作り続けてきました」こう話すのは代表取締役の雪山大氏。

一般的に額縁の材料は木やアルミニウム、樹脂などが使用されています。油絵などは木や樹脂などの額縁が多く使われますが、写真や日本画などはアル

ミ製が好まれて使用されています。「アルミ製額縁が選ばれる理由は、写真は白黒の作品が多いですし、日本画は淡い色使いをしたりします。そのような繊細な作品の世界を無機質ですっきりとした印象のアルミニウムが壊すことなく、ひき立てるからでしょう。他にもアルミニウムは、軽量でありながら強度と耐久性に優れます。長く飾っておいても経年劣化が少なく、強度があるため大型のものも飾れます。また伸縮が少なく、加工性に優れているため、寸法精度よく加工できるのもメリットですね」

ALUMIUMシリーズ



LEAN/リーン
床への展示を想定し、額縁の底部を10度斜めに傾斜させることで、安定して壁に立てかけることができる。

CUT/カット
側面のエッジを切り落としたことで、正面から見たときに、壁に影が映り、壁から額縁が浮いたように見える。



美しい額縁がずらりと並ぶショールーム

細かいオーダーに 手作業で対応

アルミ製額縁というとシルバーのものを想像しがちですが、アルマイト処理技術や塩ビフィルムの貼付け技術が確立しているため、色や質感は実に多彩。木の額縁に見えて、実はアルミ製というものも多数あります。

「当社ではおよそ100種類、サイズ展開も含めると1000種以上の額縁を製造しています。色やサイズ、額縁と作品の間の余白部分もミリ単位で指定できる

ため、細かいオーダーに対応できるよう、ほとんど手作業で一つひとつ丁寧に製作しています。6063合金のアルミ押出材にフィルムを貼り付け、切断、組み立てまで鹿児島の工場で一貫して行い、多品種、小ロット生産に対応しています」時代によって人々のニーズは変わるため、同社ではさらに新しい額縁の開発にも力を入れています。

「最近ではスポーツ選手のユニフォームを展示するユニフォームケースが人気を博しています。さらに、いま力を注いでいるのが『ALUMIUM』(アルミアム)」

プロ球団からも愛用されているユニフォームケース



OHOTENABASHI
UNIFORM CASE
金賞

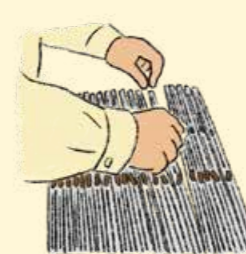
シリーズです。アルミニウムの語源*を名前に付けたのは、アルミ製額縁を長年製造してきた当社のごこだわりが詰まっています。たとえば壁面ではなく床への展示を想定して開発した額縁は、額縁の底部を10度斜めに傾斜させ、安定して壁に立てかけられるようにしています。また正面から見たときの印象を追求した額縁は、側面のエッジを切り落とすことで、正面から見たときに、壁に影が映り、壁から額縁が浮いたように見えます。いずれもアルミ押出材を長年使いこなしてきた当社だからこそできた技術です」

同シリーズは最近、注文が増えており、感度の高いデザイナーや写真家などのアーティストは、その価値をはやくも認めているようです。

アルミフレームに木目調などのフィルムをヨレなく綺麗に貼り付ける。



細かいオーダーに対応するため、手作業で一つひとつ丁寧に製作している。



「トンボ」と呼ばれる裏側の部材が折れたり、割れたりしていないかチェック

*アルミニウムの語源：1807年、イギリスの電気化学者H.デービーが明ばん石を電気化学的な方法で分離を試み、金属アルミニウムの存在を確認。アルミアム (Alumium) と命名した。その後、呼称はアルミナム (Aluminum)、アルミニウム (Aluminium) と変わる。

あこがれの

仕事とどうぐ

きみのやりたい「仕事」は何？
いろいろな仕事で、
どんなアルミニウムの「どうぐ」が
使われているのか見つけてみましょう。

植木屋さん

どんな仕事？

庭や街路に植木を植えたり、枝を切るなどの世話をするのが植木屋さんの仕事。自然に関心があり、季節や天候、風向き、日当たり、土の状態、草木の特徴、虫や動物など、いろいろなことを知っていることが大切です。

どうやったらなれるの？

プロの庭師さんに教わったり、造園会社で技を身に付ける方法があります。造園系学科のある大学や専門学校もあり、造園技能士、造園施工管理技士、樹木医などの国家資格をとることもできます。

植木屋さんの



刈り込みばさみ

生け垣などを刈り込みするはさみ。

いろいろなはさみ

切る枝の太さによっていろいろな種類のはさみを使い分けます。軽くて扱いやすいアルミ製の柄のはさみもあります。

高枝切りばさみ

手の届かない枝を切るはさみで、柄が軽いと便利。

剪定ばさみ

直径1.5センチ程度までの枝を切るはさみで、握りやすいものがよい。

ゴンドラ

作業車のアームに付けるアルミ製のゴンドラ。軽くて丈夫な構造で、使いやすい工夫がされている。

脚立

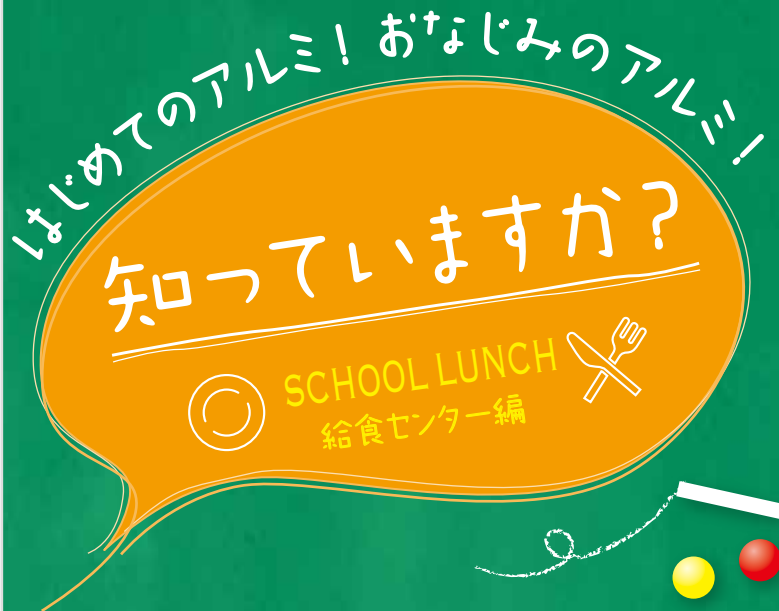
高い木の剪定には脚立が便利。三脚脚立は足の幅が広く、多少の斜面でも安定する。

*取扱説明書の内容や使用上の注意を守って使いましょう。



おいしさを運ぶ食缶

味噌汁やスープ、シチューなどを運ぶ食缶。最近では、二重構造で保温効果を高めたものや、運んでいる途中での汁漏れを防止する中蓋を採用したものなど、さらに使いやすさ、運びやすさを重視したものが登場しています。



子どもでも持ちやすいパン箱

パンをメインに運ぶ箱。アルミニウムは軽いので、あまり力が強くない子どもたちが運ぶのにも向いています。また、収納スペースの節約のため、いくつも重ねられるように設計されたものもあります。



牛乳びんをしっかりと運ぶ牛乳箱

牛乳瓶が24本入る牛乳箱は、二人がかりで運んでもかなり重かった思い出が。運ぶ時には瓶同士が当たってガチャガチャと大きな音がしました。箱の側面には学年と組を書き入れるところに、どこか懐かしさを感じます。

alumi_age

FOLLOW



一度に何人分できるかな? ビッグな回転釜!

大量の食材を混ぜながら炒めていく回転釜は、炒め物、煮物、蒸し物、汁物などあらゆる調理に活躍します。アルミ製内釜は熱伝導率が良くて軽く、微妙な火加減も得意なのが特徴です。ハンドルを回すと釜部分が回転して傾き、料理の取出しや洗浄がしやすくなります。





アルミ缶

海洋プラスチックごみが世界的な問題となるなか、リサイクル率の高いアルミ缶は循環型容器として注目されている。写真は当協会によるアルミイベント缶「めぐる水」。3Rを推進するキャンペーンの一環として製作した。

アルミエージ 2021年194号 令和3年9月30日

発行／一般社団法人 日本アルミニウム協会 〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15(塚本素山ビル) ☎03-3538-0221

[大阪支部] 〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1-4-301(船場センタービル) ☎06-6268-0558

<https://www.aluminum.or.jp/>

企画・制作：株式会社ピー・アール・オー